

あいぞめ インフォメーション

これまでとこれからのすべてのお客様と、会澤工務店とを結ぶミニしんぶん

木にこだわる
家づくり

2006年3月

発行：株式会社会澤工務店

〒343-0023埼玉県越谷市東越谷4-8-11

電話 048-962-4151 ファクシミリ 048-962-4150

第8号 家つ報

URL: www.aizawakomuten.jp

30th anniversary
1976 >> 2006

おかげ様で会澤工務店は今年3月25日、会社創立30周年を迎えます



会澤工務店が施工した吉川市新築の「ネオポリス自治会館」

昨年十二月完成、お引渡しました

自治会の役員さんから見積もり依頼を頂いたのが、昨年五月。いつもお世話になっていられる地域の自治会館ということので、大幅な「勉強価格」をご提示。ほか四社との競合入札になりましたが、晴れてご契約に至りました。

着工は昨年七月。完成までの間、自治会役員の皆様と毎週のように会議を重ねることで、定例会議だけで二十四回。単発の打合せも含めると数十回以上にもなりました。

住宅の場合と同じで、これは当社のこだわりでもありませんが、繰り返し打合せする中で理解が深まり、トラブルもなく笑顔でお引渡することが出来ます。その積み重ねでお互い信頼が深まり、軽微なこ

とにも手を抜かず取組む弊社の姿勢に感心していただけるようになりました。

会議室や和室・調理室もある自治会館のオープンは二月二十日。ネオポリス自治会以外の方でも有料でご利用になれるそうです。(高橋)

お陰さまで三月二十五日、会社設立三十周年を迎えます



平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は今年の三月二十五日で創立三十周年を迎えるにいたしました。

創立以来幾度となく苦況に直面いたしました。それを乗り越えて今日を迎えられました。

たのも、これらひとへにお客様、協力会社の皆様のご支援、厚情の賜物と深く感謝いたしております。なにとぞ、今後とも倍旧の指導、愛顧を賜りたく、ひとさへお願い申し上げます。

株式会社会澤工務店
代表取締役 会澤保

セキユリテイセミナー開催しました

さる十二月十七日・十八日の二日間、「木心地の好い家」二階で「防犯・セキユリテイ」無料セミナーを開催しました。

初日は総合警備保障株式会社(アルソック)越谷支店の正木さんと荒井さんに住まいの防犯からお子様様の登下校、自動車泥棒までの幅広いお話を、二日目はトステム株式会

社セキユリテイ事業部の平田さん(写真)に犯罪現場の実例を参考に水際で泥棒に侵入を諦めさせるポイントを解説していただきました。

二日間を通じ強調されたことは、無施錠の状態での侵入が最も多いのだということ。戸締りにはくれぐれも気を付けてまいらう。

木の家のふるさとから(一)

榎本哲也(モック株常務取締役)



会澤工務店さんが建てる住宅で使っている杉や松の柱は、私もモックのグループ会社・山長商店が、私の故郷でもある紀州の山で育てた木です。

紀の国(紀州)和歌山県は県全土の約八割が豊かな森林で占められている、文字通り「木の国」です。

東京から約八百km。現代では飛行機で一時間程の距離ですが、古来その山深さから神秘的な場所とみなされ、平成十六年七月には「紀

伊山地の霊場と参詣道(いわゆる熊野古道)が世界遺産にも登録されました。

しかし、紀州は山だけではありません。その南には太平洋の大きな蒼い海が広がっており、黒潮がこんこんと

力強く流れています。海の幸も豊富だし、夏には関東で言えば伊豆のようにダイビングや釣り、海水浴などを楽しむ人達も賑わいます。

そんな自然豊かな紀州のお話をお届けして行きます。



※セミナーのテキストに使用したトステムの防犯パンフレットを「木心地の好い家」で配布しています。また月々四千円台からのアルソック・ホームセキュリティ7の取次ぎも行なっております。

「木心地の好い家」の催し

◆「野口真理の空間展」

三月二十四日(金)～二十六日(日)

焼き物による空間表現に取組む野口真理さん(大宮区)の作品展。野口さんは二〇〇三年度の彩の国文化展・埼玉県知事賞を受賞した本格派のイラストレーション作家です。



野口真理さんの作品

三郷営業所だより 新スタッフ紹介

三郷営業所に新しい仲間が加わりましたので、ご紹介いたします。写真右から、お部屋探しのホームアドバイザー・金山康子、オーナー様担当営業の一戸健二郎、窓口業務(事務)で当店の顔になる小倉政子の三人です。三人共やる気マンマンで入社しましたので、これから宜しくお願いします。(中川)



三郷営業所でお待ちしています。

初心忘るべからず。

RC工事部・小椋正幸
(入社二年目)



初めまして。RC工事部で一人前の現場監督を目指し働いています。小椋正幸です。昨年四月からこの職場に就き様々なことを体験しました。面白いこと、楽しいこと。時には辛いこと、夢にくじけそうな時もありましたが、諦めず今日まで頑張ってきたのは、沢山の人の支えがあったからです。

毎日三度三度、おいしいご飯を食わせてくれる両親、親戚、友達、恩師、先輩、本当に多くの人達が、僕に元気を、勇気を、頑張る力を与えてくれます。

この先、何年過ぎようと、この感謝の気持ちは絶対に忘れずに、頑張って仕事をしていきたいと思っています。

◆「久家津江さん(押し花・三郷市)、新井和代さん(陶芸・三郷市)二人展」
四月二十二日(金)～二十四日(日)

※会期・内容は変更となる場合がありますので、ご確認下さい。

「会澤工務店」の三十年

会社設立前

一九七二年に、当時二五歳の会澤保が世田谷から三郷に移り、個人営業を始めたことから会澤工務店の歴史は始まりました。これはその当時の団体旅行の記念写真です。



株式会社設立

一九七六年、株式会社会澤工務店設立。当時の資本金は五百万円でした。

紀州材の取引を開始

会社設立前の一九七五年、会澤は紀州材の販売会社・紀和木材(現・桐モック)の芝社長と知り合い、構造材としての素晴らしさに一目惚れ。それが紀州材との出会いとなりました。紀州材の育林製材業

者でモックのグループ会社の山長商店は、その後「住宅建築」などの建築雑誌に優れた構造材を産出する林業家としてしばしば登場し、ブランド材の評価を得るに至っています。

山長商店との取引は今日まで続き、当社の「木にこだわる家づくり」の基礎となりました。

アパート建設ラッシュ

三郷を中心に注文住宅で地元的支持を固めた頃、田圃地帯だったこの地域にも都市化の波が押し寄せてきました。やがて地方から移住してきた若者向けの



アパート建設がブームとなり、賃貸収入が入るようになった地主さんが大変喜んでいました。

吉川本社時代

一九八一年、吉川市小松川の工業団地に作業場を兼ねた本社を建設、移転しました。

た。事業は順調に発展し、技術者を採用して設計部を充足させ、社内で設計・施工・監理まで一貫して行なえるようになりまし



設計も当時は全て手書きでした。



越谷営業所スタート

一九八七年、越谷市東越谷に新社屋を建設して越谷営業所を発足。本社機能の大部分を移転しました。(本社は吉川に存続)



1階が今と少し違います。

賃貸事業部発足

三郷市を中心に展開してきたアパート建設も三〇〇戸

を超えるようになり、さらに事業を伸ばすためには完成後の入居者集めまでお世話できる体制が必要となりました。



茨城進出と撤退

バブル景気の余熱が残る一九九二年、会澤の故郷茨城に進出。しかしこの前年から地価は下落に転じ、アイフルホ一等のフランチャイズにも加入しましたが軌道に乗らず、多額の負債を抱え九年后に撤退。三〇年間で最も苦しい時期でした。



当時の那珂営業所

初のRCマンション

苦しい時期に事業を支えて

くれたのが、一九九四年にスタートした鉄筋コンクリート(RC)マンション建設。一棟目は会澤の近くだりたから、手抜きはできません。大手に比べ直営部分を増やすことでコストを下げ、デフレ時代の低家賃にフィットさせました。



RC建築第1号のエクセルハイツ601

保留地代理販売開始

地価下落の時代に合わせ進めてきたのが、地主さんの土地を無手数料のまま建築条件付で販売する、いわば分譲地の「産直方式」。これが地主さんの支持を得て、やがて二〇〇一年には吉川中央土地区画整理組合から、組合の土地(保留地)の販売を委託されるまでになりました。

モデルハウスオープン

二〇〇三年になり会澤は「木にこだわる家づくり」を体現するモデルハウスを考え始め、同じ頃、雑誌「住宅建築」に紀州材を用いた住宅作品を掲載していた建築家・鈴木喜一さんと接触。設計を依頼し、二〇〇四年秋に完成、オープンしました。

開業後は鈴木さんの提案でもある「人が集まる家」を具現化する「木心地の好い家サロ」を毎月開催。今では地域の貴重な文化拠点として注目されています。



「木心地の好い家」

30年を振り返って

私が入社したのは今から二十九年前の昭和五十二年ですが、また周囲は空き地と田んぼだらけだった三郷市産成の社長宅近くの事務所、今とは違い、本場に「大工さん中心」の工務店でした。当時は近所の農家の方との付き合いも多く、今では人の親になった近所の子供さんたちの相手をし、成長を見送ったのも、今ではいい思い出です。

経理部 滝沢みよ子

おトクでエコなガス給湯器

エコジョーズ



電力会社による「オール電化住宅」キャンペーンに押され気味の都市ガスですが、ガス会社も対抗してガスのメリットを生かした省エネ商品を発表し、逆攻勢に出ています。そんな中、当社では建売分譲「木心地アヴエニュー」に高効率ガス給湯器「エコジョーズ」を導入。そのメリットについて、東彩ガスの山田利明さんに聞きました。

【会澤工務店】最初にエコジョーズの仕組みについて教えていただけますか。

【東彩ガス・山田さん】エコジョーズとは、従来排気ロスとして大気中に放出されていた潜熱(水蒸気として大気へ放出されていた熱量)を回収し、高効率化を実現した、地球に優しいガス機器です。

従来型の機器は、使用するガスの約二〇%を放熱や排気ガスとして無駄にしていたが、エコジョーズでは二次熱交換器で排気ガスの熱を吸収し、二〇%のロスのうち約一五%までを再利用してガスの使用量を抑えることができます。

【会澤工務店】そんなにロスが減らせるんですか？

【山田さん】そうですね。当社としては、お客様にガスをたくさん使ってもらいたいの

ですが、「京都議定書」で公約となったCO₂の排出量削減目標を達成するためにはガス会社も努力しなければなりません。しかも、ガスならではの快適さも損なわずに、いろいろな工夫をしました。

これを私たちが「エコジョーズ」の配慮という形にして、アピールしております。

その二つ目が「環境への配慮」です。

◆ **CO₂の排出一五%削減**
九七年に京都府が開かれた「地球温暖化防止京都会議」で採択されたのが京都議定書(二〇〇五年二月発効)で、わが国のCO₂の排出量削減目標を六%と示されました。しかし、二〇〇三年度までに約八%増えたため二〇一〇年までに実質一四%もCO₂の削減をしなければなりません。

【山田さん】三番目はお財布にやさしい「家計への配慮」です。

【会澤工務店】これなら、夏場のお風呂も楽しめますね。

削減をしなければなりません。そこで、エコジョーズを使用すれば、給湯側が約一五%の削減が可能です。これは、杉の木に例えると年間一二本の一七本分のCO₂の吸収削減効果があります。

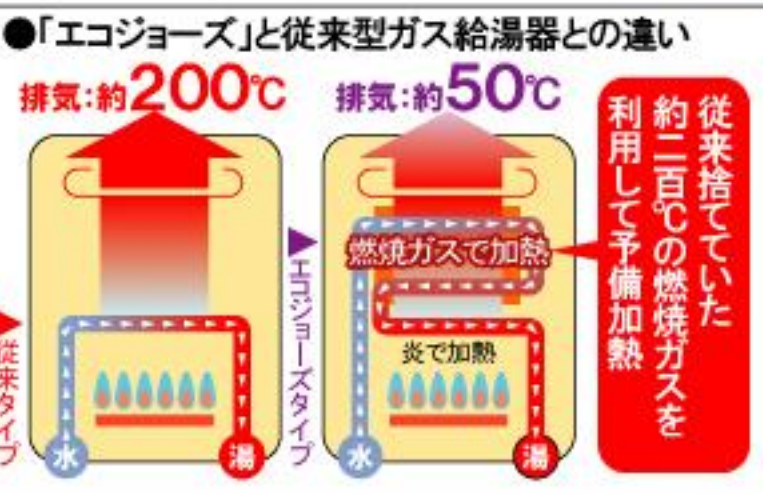
【会澤工務店】杉の木一本といえは、森に生えている約一〇〇平米(三〇坪)の本数に相当しますね。

一番目の配慮は何ですか？

【山田さん】快適性を追及した「家族への配慮」です。

◆ **給湯能力はアップ**
給湯単独使用時には、給湯能力がプラス四号程度アップ。いわゆるパワフルになり、快適にお湯をお使いいただけます。

夏場には、風呂お湯はりの温度設定を三三〜三四度に、二〇〜三〇分間半身浴してい



従来捨てていた約二百°Cの燃焼ガスを利用して予備加熱

【会澤工務店】エコジョーズで上手にガスを利用して、出費も抑えるというわけですね。

【山田さん】そうですね。さらに武蔵野銀行さんと埼玉りそな銀行さんでは、新築時にエコジョーズ導入により住宅ローン金利を一%優遇する制度を用意されています。対象となるのは給湯器部分だけでなく建築費全体ですので、返済額の負担は大変小さくなります。

ただくと、すっきり爽快に過ごせます。

【会澤工務店】これなら、夏場のお風呂も楽しめますね。

【山田さん】三番目はお財布にやさしい「家計への配慮」です。

◆ **ガス代も二万円以上節約**
エコジョーズの導入でガス料金が約一万二千〜一万五千円程度軽減できます。平均約十年といわれる給湯器の寿命の中で、ランニングコストを省いたトータルコストでお考え頂いてもやはりおトクです。

【会澤工務店】エコジョーズの導入は、お気軽に担当営業、または会澤工務店までお電話やお尋ね下さい。

話題の新仕様 二棟販売中



◆「木心地アヴエニュー」(写真)
モラルウスム木心地の好い家の来場者アンケートで好評の無垢材フローリングや珪藻土を、お求めやすい価格で仕様に取り込んだり、自慢です。場所は吉川中央土地区画整理地二十一街区の遊歩道沿い。外壁に塗り壁と天然木を使った外観が特徴。高効率ガス給湯器「エコジョーズ」を設置し、ローン金利優遇の適用も。

一号棟は土地一七〇㎡、建物一〇九・〇六㎡、税込価格三八八〇万円。二号棟は土地一七六㎡、建物一〇七㎡、税込価格三七八〇万円。詳しくはホームページで。

【会澤工務店】エコジョーズの導入は、お気軽に担当営業、または会澤工務店までお電話やお尋ね下さい。

【山田さん】そうですね。当社としては、お客様にガスをたくさん使ってもらいたいの

